

9 天ぷら油火災

【関連章第4章1】

事例2 「カセットこんろで油を加熱したまま外出し、出火した火災」

出火時分 12月 20時ごろ

用途等 住宅 防火造 3/0 延 60 m²

防火管理 非該当

被害状況 建物部分焼 1 棟 内壁及び天井 5 m²等焼損

概要

この火災は、住宅の2階ダイニングキッチンから出火したものです。

出火原因は、居住者が揚げ物をするため、食用油を入れた鍋をカセットこんろの火にかけ、鍋を火にかけていることを失念し外出したため、時間の経過とともに鍋内の油が過熱され出火したものです。

隣人が爆発音を聞き、外に出て確認したところ、火元建物2階から炎が立ち上がっているのを発見し、その後、自身の携帯電話で119番通報を実施しています。

教訓等

この火災は、食用油の入った鍋を火にかけていることを失念したまま外出したことに起因しています。カセットこんろには、調理油過熱防止装置などの安全装置が設置されていないため、油の温度の上昇を感知できず出火しました。

カセットこんろを使用して揚げ物調理をする際には、絶対にその場を離れないようにしましょう。また、火気使用中にその場を離れる場合や、外出する前には、必ずこんろの火が消火されていることを確認するようにしましょう。



写真 9-3 出火箇所付近の状況



写真 9-4 使用していたカセットこんろの復元状況